



2022年1月21日  
ミニストップ株式会社  
(証券コード 9946)

各位

## ミニストップの海外事業展開について

ミニストップ株式会社(本社:千葉県千葉市 代表取締役社長:藤本 明裕)は、新たな成長に向け、連結子会社である韓国ミニストップ株式会社(以下、韓国ミニストップ)と、持分法適用関連会社であるフィリピンのロビンソンズ・コンビニエンス・ストアーズ・インク(以下、RCSI)の全保有株式を売却することを決定いたしました。

日本およびベトナムに経営資源を集中し、経営基盤の強化を図るとともに次の成長に向けた準備を進めます。展開各国においてミニストップならではの「おいしさ」と「便利さ」を提供することで、持続可能な企業として更なる発展を遂げてまいります。

### 1. 韓国

1990年に韓国へ初進出後、コンビニエンスストア事業を展開しておりましたが、この度、将来の見通しを総合的に判断し、当社グループ経営の最適化、経営資源の集中と効率化の観点から、韓国ミニストップの持続的成長を支援できる第三者への譲渡が、当社グループ及び韓国ミニストップにとって最善であると判断しました。

今般、LOTTE Corporationとの間で、譲渡の条件等について合意に至ったことから、韓国ミニストップの全株式を売却することといたしました。(2021年12月時点の店舗数は、2,597店舗)

### 2. フィリピン

当社が保有するロビンソンズ・コンビニエンス・ストアーズ・インク(RCSI)の株式の40%を合併相手であるロビンソンズ・スーパーマーケット・コーポレーション(RSC)に売却することといたしました。(2021年12月時点の店舗数は、456店舗)

### 3. 中国

2021年9月に解散および清算を決定した中国の青島ミニストップ有限公司につきましては、同年10月15日をもって中国山東省青島市における全店舗の営業を終了しました。

なお、中国遼寧省において大連三寰商業管理有限公司と間で締結しているエリアフランチャイズ契約は継続いたします。

### 4. ベトナム

MINISTOP VIETNAM COMPANY LIMITEDが展開するベトナムでの事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、政府による強い規制が行われ、一時的に来店客数は減少しましたが、現在は買上点数が増加するなど、好調に推移しております。

今後は日本のコンビニエンスストアの形態に捉われず、コロナ下で変化したベトナムのお客さまのニーズに即した品揃えを実現するため、中食需要の更なる強化とともに内食需要への対応を行います。事業パートナーである双日株式会社及びイオングループからのサポートを受け、商品供給体制、売場展開や店舗オペレーションを改善し、店舗フォーマットの確立に取り組んでまいります。(2021年12月末時点の店舗数は、120店舗)

ミニストップは、企業価値向上と継続的成長を果たすため、よりお客さまのニーズに即した迅速な意思決定ができる体制へと変革し、“私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”というミッションを実現してまいります。

